（別紙）選定仕様書

1　調達物品要求仕様書

（1） ハードウェア及びソフトウェア

表1　ハードウェア構成（ノートブックパソコン　合計：9台）

形式	ノートパソコン
CPU	インテル Core 5-120U以上 又は同等品以上 ※ 上記以外のプロセッサを選定する場合は、事前質問において本市の了承を得ること。
メインメモリ容量	16GB以上
ディスプレイ	15.6型以上 1,920×1,080ドット以上、非タッチ
キーボード	日本語 JIS キーボード　テンキー付き （Bluetooth 及び wi-fi 等の無線型は不可）
記憶装置	SSD 256GB 以上
WEBカメラ機能	あり
オーディオ機能	スピーカー内臓
通信（無線LAN）	2.4GHz、5GHz、6GHz帯域で使用可能なこと。
通信（Bluetooth）	あり
USBインタフェース	USB3.2 Gen1×3以上（USBハブによる拡張は不可）
サウンドインタフェース	ユニバーサルオーディオジャックを有すること。
バッテリ	駆動時間：1.5時間以上のバッテリを内蔵していること。
グリーン購入法	対応
付属品	―
マウス	マウスはUSB対応、レーザーまたは光学式とすること。 ※保守対象外とする
マウスパッド	レーザーまたは光学式対応とすること。 ※保守対象外とする

表２ ハードウェア構成（プリンタ　合計：１台）

形式	密閉型箱型筐体３Ｄプリンタ
印刷方式	ＦＤＭ（熱溶解積層法）
対応ＯＳ	Windows 11
印刷サイズ	220×220×250mm以上
ノズル数/ノズル径	1/0.4mm
レイヤー高さ	0.1mm-0.35mm
印刷精度	±0.1mm
対応フィラメント	PLA-CF/PA-CF/PET-CF/PLA/PETG/TPU/ABS/ASA/PC/ナイロン
ファイル形式	STL、OBJ、3MF
ステージ	PEIスムースプラットフォームシート
データ転送方法	USBメモリ、WiFi
スライスソフトウェア	Cura5.0以上
最大プリント速度	600 mm/ｓ以上
レベリング	オートレベリング
ディスプレイ	タッチカラースクリーン付属
停電復旧機能	あり
保守・保証	センドバック方式のメーカー又は正規代理店の5年間ハードウェア保守を付与すること。
付属PLAフィラメント	使用できるPLAフィラメント１kgを付属すること。 ※保守対象外とする。
備考	（２）ソフトウェア構成　表１ ソフトウェア構成で作成したデータが取り込めること。

表３ ハードウェア構成（iPad Wi-Fi モデル　合計：１台）

形式	11インチiPad Wi-Fiモデル(MD4E4J/A)
CPU	A16
記憶装置	128GB
対応ＯＳ	iPadOS

表４ ハードウェア構成（ネットワークHDD　合計：１台）

形式	ネットワークHDD
容量	2TB以上
対応ＯＳ	Windows 11
ファイル共有機能	SMB2.0/SMB1.0/CIFS、AFP、FTP/FTPS
ネットワークプロトコル	TCP/IPに標準対応していること。
接続方式	有線LAN端子を搭載するWindowsパソコンからローカルエリアネットワークにより接続が可能であること。
インターフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T　に対応していること。
コネクター形状	RJ-45型 8極
電源	AC100V 50/60Hz
備考	任意の時間だけ稼働させられるタイマーオンオフ機能を有していること。

（２）ソフトウェア構成

表１ ソフトウェア構成

教育用コンピュータ支援設計(CAD)ソフト	・3次元(3D)図形の作成を行うことのできる、コンピュータ支援設計(CAD)ソフトであること。 ・図形に関する情報を、XYZ軸に基づいた数値とパラメータで入力することによって、3D図形が作成できること。 ・3D図形を演算(足し算、引き算、重なり)、切断できる機能を有すること。 ・2次元の図面や画像をトレースして3D図形を作成する押し出し形状機能を有すること。 ・作成した図形データは、STL形式及びOBJ形式で保存できること。 ・円柱や立方体などの基本図形が、10種類以上格納されていること。また、これらの組み合わせによって新しい図形が作成できること。 ・ねじ、ネームプレート、本棚、タービン、歯車、こまの部品といったサンプルデータが、20種類以上格納されていること。また、これらの部品をあわせて一つの図形モデルが作成できること。 ・中学校技術の材料加工を想定した、幅、長さ、厚さの変更できる板材形状を作成し、切断、回転、移動により3D図形に組み立てるシミューレーションが可能なこと。 ・作成した3D図形から新学習指導要領に準拠した組立図、部品表、材料取り図が表示されること。 ・組立図、材料取り図は、編集及び削除が可能なこと。また、寸法線及び寸法値は自動で作成されること。 ・インターネット上にある3Dデータや、3Dスキャナで取得したSTL形式及びOBJ形式のデータを取り込んで表示、加工できること。 ・作図の基本操作を学習できる、練習問題を有していること。 ・例示された数値とパラメータどおりに入力することで、3D図形を作成する初級問題(25問以上) ・パラメータから座標値を計算して3D図形を作成する中級問題(10問以上) ・平面図、正面図、側面図の寸法から3D図形を作成する第三角法に準拠した上級問題(20問以上) ・練習問題には採点機能があり、間違えた箇所が指摘され、修正可能なドリル学習機能を有していること。

2　設置場所予定一覧

	納入台数	納入先
ノートパソコン	9台	青少年クリエイティブセンター （吹田市岸部中 1-16-1） 3階研修室等
プリンタ	1台	青少年クリエイティブセンター （吹田市岸部中 1-16-1） 3階研修室